

第12回ロシア極東等農林水産業プラットフォーム会合  
(グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会ロシア部会)  
(WEB配信)

議事次第

日時：令和2年11月6日(金)  
15:40~18:10 (※モスクワ、ウラジオストクとWEB会議で中継)

配信場所：TKP 新橋カンファレンスセンター ホール15B

1. 開会挨拶

2. 議事

(1) 「ロシア極東の農業及び水産業の生産性向上に係る日露共同プロジェクト」推進のための取組(農林水産省)

-第6回日露農業関係次官級対話

-農薬使用基準、種苗登録、肥料登録の簡素化等に関する専門家会合

-ロシアへの官民穀物ミッションの案内

(2) 官民穀物ミッション実施に向けて

① (株)ユナイテッド・グレイン

-輸出向けロシア産穀物の品質、流通・管理・貯蔵システム

② 連邦国家予算機関「穀物品質評価センター」

-輸出向け穀物の品質及び安全性の検査体制

③ 「日清食品HDロシア事務所」山田代表

-日清食品のロシア事業(「マルベンフーズ」への出資)

④ ロシア極東の穀物生産企業による発表

-ホールディング「グリーン・ランド」(大豆)

-チェルニゴフスキー・アグロホールディング(大豆・トウモロコシ)

(3) ロシア産水産物の直接取引拡大

① ヴィクター社・(有)インノソフト社

-ロシア産抱卵ニシンのオークションの意義・評価、オークションの仕組み

② ロシア極東のニシン漁獲企業による発表

- (有)カムチャットラルフロート社(ニシンの現地加工と対日輸出)

※当日欠席のため配付資料のみ掲載

- 漁業協同組合「イニャー」(数の子の現地加工と対日輸出)

(4) 日本からの輸出拡大

① 「S-FISH」 村田購買・ロジスティクス部門長

-シベリア鉄道を利用した日本産水産物のトライアル輸送の評価

3. 閉会挨拶